

平成23年度柏崎市刈羽郡学校教育研究会 国語教育研究部の活動報告

部長 木澤 弘 副部長 池田 和弘 ・ 松木 満

部員数 小学校36名・中学校28名・県立学校9名 計73名

1 研究活動の方針

- (1) 「伝え合う力を高める指導のあり方」をテーマに、部員一人一人が日々の実践研究を進め、国語教育の充実を図る。
- (2) 柏崎市立教育センターの研修事業との連携や、研究推進校での積極的な研修などを通して研修の充実を図り、部員一人一人の資質の向上に努める。

2 実施事項・研修の内容

(1) 市教育センターとの共催による研修講座「国語教科指導法1」

- テーマ・講師：「思考力と言語感覚をはぐくむ授業」(上越教育大学 准教授 古閑晶子 様)
- 内 容 : 思考力をはぐくむために、言葉にこだわらせ言語に対する感覚を自然な形で深めていく学習活動の在り方や、実際の展開例を提示していただいた。明日からの授業実践に結び付く実際の研修になった。

(2) 国語教育研究部研修会

- テーマ・講師：「思考力・表現力を鍛える国語教室」(新潟大学教育学部 准教授 佐藤佐敏 様)
- 内 容 : アーノルド・ロベール作「お手紙」や新美南吉作「ごんぎつね」などを教材として、演習を行った。教師の発問の吟味に続き、「根拠」－「理由」－「解釈」をセットとして各自の考えの妥当性を検討させる授業展開について研修した。

(3) 市教育センター研修講座「国語教科指導法2」への参加

- テーマ・講師：「国語の学力実態を踏まえた授業改善のポイント」(中越教育事務所指導主事 赤澤厚史 様)
- 内 容 : Web 配信集計システムや全国学力・学習状況調査等の結果から見える、学力実態を踏まえた授業改善のポイントについて具体的に研修した。「教えること」と「考えさせること」をしっかりとらえて指導しなければいけないことを、各種のデータや具体例から分かりやすく提示していただき、理解を深めることができた。

(4) 大洲小学校校内研修会(国語)への参加

- テーマ : 「対話を通して学びを深める指導の工夫」
- 内 容 : 大洲小学校国語教育研究発表会に向けた研究授業を共同参観し、協議を行った。

(5) 柏崎市刈羽郡学校教育研究会指定国語教育研究発表会(大洲小学校)への参加

- 日 時 : 11月30日(水) 13:30～16:40
- 授業公開: 第3学年「大洲のまちへようこそ!～わたしのおすすめスポット～」(授業者 片桐智子 教諭)
第6学年「この絵、わたしはこう見る」(授業者 小林麻衣 教諭)
- 研究主題: 『伝え合う力』を高める子どもの育成 ～対話を通して学びを深める～
- 指導者 : 中越教育事務所学校支援第一課 指導主事 赤澤 厚史 様
柏崎市立二田小学校 校長 池田 和弘 様
- 参加人数: 130人
- 内 容 : 大洲小学校3年次研究のまとめの発表会であった。授業参観、研究協議、まとめの指導を通して「言語活動の充実」に資する国語教育の在り方について理解を深めた。上越国語教育連絡協議会の秋季研修会としても位置付けられており、国語の専門家が多数集まった質の高い研修となった。

(6) 国語会誌の作成と配布

- めあて…国語会誌を通して、会員相互の交流と授業力の向上に寄与する。
- 国語会誌133号 平成23年7月発行 ・年度の計画の概要、研修テーマについて、「私の国語教室」
- 国語会誌134号 平成24年2月発行予定 ・1年間の研修の振り返り、「私の国語教室」